

平城京をめぐる宮都マンダラ

保良宮と由義宮

平城京衰退の予兆



講演① 「保良宮はどこにあったか」

千田 稔 (当館館長)

講演② 「河内由義宮～道鏡のふる里～」

瀧浪 貞子氏 (京都女子大学文学部教授)

朗読 今 東光著『弓削道鏡』より

都築 由美氏 (アナウンサー)

日時：平成 22 年 1 月 23 日(土)
13:00～16:00 (開場 12:00)

場所：1 階 交流ホール

図書情報館では、開館以来、「館長公開講座 図書館劇場」と銘打ち、平城京を巡る歴史から、また吉野から、現在では忘れられている奈良の先進性や原風景を明らかにしてきました。今年度は、『平城京をめぐる宮都マンダラ』をメインテーマに、奈良時代の都の変遷をたどり、遷都 1300 年の奈良の姿を浮き彫りにします。第 5 幕は「保良宮と由義宮—平城京衰退の予兆」をテーマに開催します。なお、本公開講座は毎回、奇数月の第 4 土曜日の 13:00～16:00 に開催します。

1947年（昭和22年）大阪府生まれ。73年京都女子大学大学院修士課程修了。
 京都女子大学文学部教授。文学博士。専門は日本古代史。NHK講座「歴史で見る日本」で
 飛鳥～平安時代を担当（1989年～94年）
 著書に、『日本古代宮廷社会の研究』（思文閣出版）、『平安建都』（集英社）、『最後の女帝 孝
 謙天皇』（吉川弘文館）、『帝王聖武 天平の動き皇帝』（講談社）、『女性天皇』（集英社新書）など。

参加申込み

定員：300名、先着順（定員になり次第締め切ります。）
 参加料：1人 500円（資料代等、当日、受付にて徴収します。）
 申込方法：往復はがき、FAX、メール、電話または来館による申込みもできます。
 （2階カウンターにて受け付けます。）
 なお、当館ホームページ「申込みフォーム」からもお申込みいただけます。

- ※①郵便番号・住所 ②氏名 ③連絡先電話番号（FAXでのお申込みの場合は、必ずFAX番号もお書きください。）を記入し、「図書館劇場Ⅳ第5幕申込み」と明記してください。また、往復はがきで申込みの場合は、返信にも送付先の郵便番号、住所、氏名を必ず記入してください。
- ※1通につき、2名様までのお申込みとします（2名申込みの場合はその旨明記してください）。

お問い合わせ・申し込み先

奈良県立図書情報館

申込み専用アドレス：
koen@library.pref.nara.jp

〒630-8135
 奈良市大安寺西1丁目1000番地
 TEL 0742-34-2111 FAX 0742-34-2777
 URL : <http://www.library.pref.nara.jp>

【交通アクセス】

- 近鉄奈良駅より
奈良交通バス停（8番のりば）から「県立図書情報館行き（22系統）」に
乗車し、終点。所要時間約20分。
- JR奈良駅より
奈良交通バス停（10番のりば）から「県立図書情報館行き（22系統）」に
乗車し、終点。所要時間約15分。
- 近鉄新大宮駅より
駅南口バス停から「四条大路南町行き（8系統）」に乗車し、
県立図書情報館西口下車。徒歩5分。所要時間約15分。
- 自家用車利用
国道24号線の柏木町交差点を東に折れ、1つ目の信号を左折。
約700メートル先の左手側。
駐車スペース：普通車311台。
1時間までは無料、それ以降は1時間毎に100円。

※第6幕以降のテーマ（予定）

3/27 第6幕 長岡京—なぜ平城京は廃都されたか